

## 「K春到来！」



祝初優勝！ #10

名古屋、東京でも桜の開花宣言がされたこの週末、甲子園では春の選抜高校野球、海の向こうのオーストラリアではフォーミュラの最高峰が開幕した。そしてKの最高峰(自社調べ)もそれらに負けない戦いをすべく、32台の”球児ならぬK自”が集まった。今シーズンからクラス名が変わると同時にビギナークラスが新設され、より楽しめる設定となったK耐久東海シリーズ、少々風の強い開幕戦となったが、それらに負けない戦いとなるか。

## 「NN」クラス (軽NAのノーマルクラス - B/-E)

名前変更とともに、初心者を対象とした「ビギナー」クラスが新設され上級者向けの「エキスパート」クラスに分かれた。マシンの差は無く、レース中のラップタイムがエキスパートクラスより”2秒以上遅く”走らなくてはならず、それ以上速く走ると章典外となる。

マシンのレギュレーション自体は昨年からあまりなく、改造範囲も少なくて済む分、ビギナーも参加しやすいクラスといえる。一昨年あたりから増えた新規格車は今やすっかりクラスの主役、昨年のチャンピオンこそ旧規格車だったが今年はどうか。

開幕戦にはビギナークラスが6台、エキスパートクラスが4台という出走、章典はそれぞれに与えられる。

### ■予選

エキスパート予選トップは#10「FAST OUT 最速アルト」が1'09.908。2番手は#33「Timely アルト IDI」1'10.058。3番手には#5「PROJECT K アルト」が1'10.912、4番手#29「BLAST トゥディ」1'13.008、旧規格はこの一台。

ビギナーでは#6「ROCKY RACING アルト」が1'11.583でトップ。2番手は#210「ZEST 遠心ミラ DXL」1'14.904。3番手#327「正福ポフアルト」が1'15.684、4番手#74「アルジェンタートアルト」1'16.143、5番手#45「インフィニティーアルト」が1'16.607、6番手#145「ざーまえビート」1'22.298、こちらも旧規格はこの一台。

### ■序盤

エキスパートは序盤からデッドヒート。#33「Timely アルト IDI」と#10「FAST OUT 最速アルト」は同一ラップでどちらも譲らない。3番手は#29「BLAST トゥディ」、4番手は#5「PROJECT K アルト」。

ビギナーも接戦、トップを争う#6「ROCKY RACING アルト」、#74「アルジェンタートアルト」を#327「正福ポフアルト」が追いかける。

4番手#210「ZEST 遠心ミラ DXL」は少し遅れ気味、5番手#45「インフィニティーアルト」、6番手#145「ざーまえビート」は自身のペースを刻んでいる。



わずかに及ばず #33



頂点まではもう少し！ #5



旧規格は少数派に #28



ビギナークラス初優勝 #210

# Race Report

GT-CAR PRODUCE

## ■中盤

中盤戦に入ってもエキスパートは大接戦。#33「Timely アルト IDI」と#10「FAST OUT 最速アルト」のうちどちらが主導権をとるのか全く分からない。3番手の#29「BLAST トウディ」、4番手は#5「PROJECT K アルト」もじわじわ上がってきた。

ビギナーでは#74「アルジェンタートアルト」がトップ、少しずつ2番手以下を離し始める。#6「ROCKY RACING アルト」はここで遅れるわけにはいかない。3番手、4番手#327「正福ポフアルト」、#210「ZEST 遠心ミラ DXL」も同様、こちらも同一周回でバトル、トップからの差は2Lap、なんとか食いつきたい。#145「ざーまえビート」はトラブルからリタイヤで残念ながら完走はできなかった。

## ■終盤

残り1時間の時点で、トップに行くのは#33「Timely アルト IDI」、2位の#10「FAST OUT 最速アルト」のピットインの間に差を広げたいところ。エキスパートクラス優勝はこの2台に絞られたか。

3位は#5「PROJECT K アルト」で、こちらは表彰台に食い込みたい。が、#29「BLAST トウディ」も1Lapで粘る。全車白熱のバトル。

ビギナーは#74「アルジェンタートアルト」が中盤戦からのリードをさらに広げ、同じく2時間経過時点では2位以下に5Lapの差。盤石のレース運びのように見える。

#210「ZEST 遠心ミラ DXL」は中盤から順位を上げ、現在2位。3位は#327「正福ポフアルト」、4位#45「インフィニティーアルト」も同様にポジションを上げた。トップ争いを続けていた#6「ROCKY RACING アルト」だったが、マシントラブルで



2位 Get #327



初表彰台！ #45



速すぎたか #74



こちらも章典外 #74



エキスパートクラス



残念ながら完走ならず #145

## ■最終結果

最後に勝利を掴んだのは#10「FAST OUT 最速アルト」、最終ステイトで再逆転、開幕戦を新規格車初優勝で飾った。2位は1Lap 差で#33「Timely アルトIDI」、3位はこちらも1Lap 差で#5「PROJECT K アルト」が表彰台。#29「BLAST トウディ」も粘ったが、わずかに及ばず。上位を新規格車が占める結果に。

波乱があったのはビギナークラス、最多周回は#74「アルジェンタートアルト」だったが、基準タイムを上回ったため、章典外。同じく途中リタイヤした#6「ROCKY RACING アルト」も同様の措置。

その結果記念すべきクラス優勝は#210「ZEST 遠心ミラ DXL」が初のウィナー。2位#327「正福ポパール」、3位#45「インフィニティーアルト」という結果に。



## ■総評

クラス分け初の大会、2台ほど新ルールの影響はあったがそれぞれの技量に応じた挑戦ができたのではないと思われる。名実ともに新規格車が主役となった感もあり、シリーズの流れもそちらに行くのではないだろうか。



ビギナークラス



強風を吹き飛ばす熱戦



## NCクラス（軽NAのクローズドクラス）

昨年もこのタイトルは#25「アカミネコマル2トゥディ」が獲得、これで5年連続の無敵のチャンピオン。今シーズンもこの絶対王者を中心に回るだろう、V6を阻止するチームは出てくるのか。

開幕戦には#25を筆頭に、#66「VISCANTIトゥディ」、#60「明智自動車スペシャルトゥディ」といった宿命のライバルたち、さらにはKCテクニカのNAマシンチームである#91「BRP★KCアルトバンNA」など合計7台がエントリー。開幕戦から熱い戦いが期待される。



やはりやはりこのチームか！ #25



逆転を狙ったが2位 #66



ベテランたちは押さえどころを知っている#60



表彰台まで届かず！！ #225

### ■予選

予選トップは、今年こそと燃える#66「VISCANTIトゥディ」1'07.228。昨年の開幕戦を制しているだけに波に乗っていききたい。2番手は#25「アカミネコマル2トゥディ」1'07.258とコンマ03秒差でぴったりマーク。3番手#56「幸愛ミラジジーノ」1'09.038。昨年の最高位は2位、今年は初優勝を狙う。

4番手#55「MSSKトゥディ」1'09.058、ここも僅差。5番手#91「BRP★KCアルトバンNA」1'10.049、6番手#60「明智自動車スペシャルトゥディ」1'10.333、7番手#225「ぐっちっちプリントアーツトゥディ」1'10.436。

### ■序盤

スタートでトップに立ったのは#66「VISCANTIトゥディ」と#25「アカミネコマル2トゥディ」。そしてともに早めのピットインを敢行。その隙に上位に上がるのは#91「BRP★KCアルトバンNA」と#56「幸愛ミラジジーノ」の2台。それを追うのは#55「MSSKトゥディ」。#225「ぐっちっちプリントアーツトゥディ」と#60「明智自動車スペシャルトゥディ」もすでに一回目のピットは済ませたようだ。

### ■中盤

やはり中盤では2台のトップ争いが展開。首位を行く#25「アカミネコマル2トゥディ」に離れずに食らいつく#66「VISCANTIトゥディ」。第2集団は混戦、#225「ぐっちっちプリントアーツトゥディ」を中心に#91「BRP★KCアルトバンNA」、#60「明智自動車スペシャルトゥディ」がほぼ同一周回で続き、#55「MSSKトゥディ」も1Lap差だ。抜け出すチームはあるか。

残念なのは#56「幸愛ミラジジーノ」、ミッショントラブルにより46周を走ったところでタイヤとなってしまう。



# Race Report

GT-CAR PRODUCE

## ■終盤

終盤で首位固めにかかるのは、やはりというべきか#25「アカミネコマル 2トゥディ」、絶対王者の力を見せつける。しかし、2番手以下もこのままでは引き下げられない。#225「ぐっちっちプリントアーツトゥディ」、#91「BRP★KC アルトバン NA」、#66「VISCANTIトゥディ」と1Lapで追いつがる。  
#60「明智自動車スペシャルトゥディ」はピットイン、最終ステイントでの浮上を狙う。#55「MSSKトゥディ」も表彰台をかけての力走。

## ■最終結果

やはり今年もこのチームなのか。盤石の展開での勝利は#25「アカミネコマル 2トゥディ」の得意パターン。2位には追い込み及ばず#66「VISCANTIトゥディ」。3位は#60「明智自動車スペシャルトゥディ」と実力あるチームが占める結果に。4位は表彰台まで17秒#225「ぐっちっちプリントアーツトゥディ」、5位#55「MSSKトゥディ」。

#91「BRP★KC アルトバン NA」は101周目の立体交差下でクラッシュ、幸いドライバーにケガはなかったが、横転リタイヤとなってしまった。ただし、完走扱いの6位。

## ■総評

絶対王者がV6に向けて首位発進、そしてベテランチームが表彰台という結果。やはり実力のある所は大事なポイントをよく知っているといったところか。ただし、その差は僅差でありどのチームが抜け出してもおかしくないというのが今年の特徴か、まだまだ目が離せない。  
また今回は残念だったが#91の復活を願います。



こちら表彰台にはあと一歩 #55



最後にクラッシュ #91



ミッショントラブルでリタイヤ #56





指定席に復帰だ！ #38



自己最高位、次は頂点だ #3



しぶとく走って表彰台 #22



## NOクラス（軽NAのオープンクラス）

昨年はミラバンがチャンピオンに。2輪用も流用した改造車らしい魅力の新規格マシンだ。今季の開幕戦には姿を現してはいないが、それ以外の有力チームは参加。今年もアツい戦いが幕を開ける。

### ■予選

予選トップは、#36「JKレーシングユーロトゥディ」1'04.725と全体の2番手。2位にはタイトル奪還に燃える#38「デモリッションエグゼトゥディ」が1'04.851、昨年の開幕はクラッシュリタイヤでノーポイント。結果的にこれが3連覇を逃す要因に。

予選3位は#3「CRAZYZY IDCトゥディ」1'05.174、地元豊橋の有力チーム。続いてはお馴染み#34「JKガチャピントゥディ」1'07.411、最近ではジバニヤンに押され気味のガチャピンが予選4位。5位は#22「KCテクニカ愉快的仲間ミラ」1'08.884、昨年の最終戦でデビュー3位のチームだ。

### ■序盤

最初のピットインが終わってレースが安定すると、やはりというべきかトップは#38「デモリッションエグゼトゥディ」。2位以下は混戦、#3「CRAZYZY IDCトゥディ」、#36「JKレーシングユーロトゥディ」、#22「KCテクニカ愉快的仲間ミラ」あたりがほぼ同一周回で続く。#34「JKガチャピントゥディ」は少し離れたの5位を走行中。

### ■中盤

トップをいく#38「デモリッションエグゼトゥディ」は早くもレースをコントロール。2位以下には2Lapほどのギャップを保ちつつ周回を重ねる。

2位争いからトップへの挑戦権を得たいチームは2つ、#36「JKレーシングユーロトゥディ」と#3「CRAZYZY IDCトゥディ」。どちらが抜け出すか。

その後ろは#34「JKガチャピントゥディ」、#22「KCテクニカ愉快的仲間ミラ」は遅れだした。

### ■終盤

終盤になっても#38「デモリッションエグゼトゥディ」はガッチリ首位キープ。それを必死に追うのが#3「CRAZYZY IDCトゥディ」。#36「JKレーシングユーロトゥディ」もまだまだ追いつがる。

どうやら表彰台はこの3台で決まりのようだが、#38は昨年の開幕戦のこともあり、最後まで気を抜けないはずだ。

その後ろは#34「JKガチャピントゥディ」、#22「KCテクニカ愉快的仲間ミラ」は遅れだした。

# Race Report

GT-CAR PRODUCE

## ■最終結果

結局ほぼ完ぺきなレース運びをした#38「デモリッションエグゼトウディ」、最終盤に#3「CRAZYZY IDC トウディ」に同一周回まで追いつけられたが、それを振り切ったの開幕戦勝利、王座奪還に向けて幸先の良いスタートとなった。

2位は終盤見事な追いついで、見せ場を作った#3「CRAZYZY IDC トウディ」、その差は30秒ほどだった。最速ラップも、トップとコンマ1秒と肉薄しており、勝利もあとわずかだった。

3位はしぶとく走った#22「KC テクニカ愉快的仲間ミラ」が昨年の最終戦に続き3位に滑り込み。途中のペナルティとその実行遅れはいただけないが…

3位相当の周回数をこなした#36「JK レーシングユーロトウディ」と、4位相当の周回数の#34「JK ガチャピントウディ」だったが、ともに義務ピットイン回数不足として、章典外。

## ■総評

昨年逃したタイトルを奪還しようと意気込んできた#38「デモリッションエグゼトウディ」が見事な勝利。2位の#3「CRAZYZY IDC トウディ」もその速さにそん色なく初優勝は近い。

残念なのは#36と#34、ともにベテランチームなのだが、時としてこういうミスもある。せつかくの成績が実に惜しい。

今回来ていない昨年王者の動向もきになるところだ。



手痛い無得点 #36



こちらも無得点 #34



2位以下の争いは混戦だったが



ペナルティには気をつけよう

勝利もオイルもいただきだ！！



タイトルがより強くさせたか！ #330

## TCクラス（軽過給機のクローズド）

昨年はアルトワークスとの接戦を勝ち抜きミラが初めてのチャンピオンに輝いたが、その差はわずか。結果的には第2戦でのマリンダイビングチームのノーポイントが響いた。

今年もこの2チームにカプチーノを愛車とする白須賀会がからんだ戦いか。開幕戦にはそれらに加え、チャージャーのヴィヴィオ、Kei ターボといった新顔が揃いバラエティ豊かなラインナップとなった。

### ■予選

予選トップは#28「BLAST ヴィヴィオ」1' 06.234、昨年までKNN(NN)でビストロを走らせていたチームがチャージャーのヴィヴィオでクラス替えの初戦で予選トップ。2位#69「モモヤマレーシングアルト」1' 06.756、今年は優勝が欲しい。

3位#93「藤枝マリンダイビングアルト」1' 06.960、昨年悔しい思いをしたマリンダイビングチーム、気合が入る。

4位は#330「DIXCEL コンパーノミラ」1' 07.343、昨年の王者は余裕の発進か。5位はベテラン#112「白須賀会カプチーノ」1' 10.481 唯一のFR、6位は#95「KHK KEI」、こちらも昨年はKNN(NN)クラスに出ていたチームがKeiでTCクラスに参加、タイムは1' 10.949、目立つ黄色のマシンの走りっぷりはどうか。

### ■序盤

今回気合が入っているのが#69「モモヤマレーシングアルト」、予選2位からスタートして序盤戦をトップで走る。ここまでの自己最高位は3位、今年狙うはもちろん優勝。それを追うのは昨年のチャンピオンチーム#330「DIXCEL コンパーノミラ」と雪辱に燃える#93「藤枝マリンダイビングアルト」、この辺りは役者がそろったという感じ。

4位は#28「BLAST ヴィヴィオ」、5位#95「KHK KEI」ともにクラス替えのチーム、ここから上がっていきたいところ。6位は#112「白須賀会カプチーノ」

### ■中盤

中盤でトップに立つのは#330「DIXCEL コンパーノミラ」、このあたりは流石のレース運びか。しかしまだまだ#69「モモヤマレーシングアルト」も食らいつく。3番手はするすると上位に上がってきた#28「BLAST ヴィヴィオ」。4番手#93「藤枝マリンダイビングアルト」は一步後退。それを追うのは5番手#95「KHK KEI」、6番手#112「白須賀会カプチーノ」。

### ■終盤

ゴールまで残り一時間の時点で、トップを行くのは#330「DIXCEL コンパーノミラ」2位に5Lapつけての快走、余裕を持っての最終ピットか。2位争いは白熱#28「BLAST ヴィヴィオ」と#93「藤枝マリンダイビングアルト」。#69「モモヤマレーシングアルト」はマシントラブルで残念ながら戦列を離れることに。

#95「KHK KEI」はまだ表彰台のチャンスがあるか、#112「白須賀会カプチーノ」とともに最後の追い上げを図っている。



追い込み及ばず2位フィニッシュ #93



ビストロからチャージャーへ #28



KHKのKei 早口言葉か・・・ #95

# Race Report

GT-CAR PRODUCE

## ■最終結果

ゴールまで残り30分のところで他クラスのマシンが立体交差下でクラッシュ、赤旗となる。この時#330「DIXCEL コンパーノミラ」が追い越しペナルティ、1分のピットストップ。追い上げてきたのは#93「藤枝マリンダイビングアルト」だが、2週の差は逆転ならず、#330が逃げ切りチェッカー。

3位は#28「BLAST ヴィヴィオ」が滑り込み、4位#95「KHK KEI」は表彰台に届かず、5位#112「白須賀会カプチーノ」までが完走という結果になった。

## ■総評

開幕戦は昨年のチャンピオンを争ったチームが1-2となり改めて実力の高さを見せつけた。ただ、気になったのは音量規制で注意を受けたチームがあったこと。年々厳しくなるのはマシン作りには大変だとは思いますが、これも地元との関係作りのため。今回は失格ということにはなかったが、このクラスに限らず、少し余裕を持ってのマシン作りをしていただけるとありがたい。

Keiなどの新顔も見られたこのクラス、新規格ターボ車でストリートチューンからの参入はし易いと思うので、より盛り上がりを期待したい。



開幕戦は5位 #112



惜しくもリタイヤ #69





会心の勝利！ #32

## TOクラス（軽過給機のオープンクラス）

一昨年の新規格車としては初のチャンピオン#32「爆走あばれ馬ミニカ」、そして昨年のチャンピオン#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」さらには次のチャンピオン有力候補ともいえる#23「Jatsun アルト」と揃った TO に、3 年前の王者である#777「ナルミファクトリー」が 2 シーズンぶりに帰ってきた。

ナルミチーム関係者によると、「いろいろとマシンを造るのに 1 年くらいかかってしまいました」とのこと。やはりベースはアルトバンでそこに K6 ターボが載る。まだまだ出来たばかりとのことで、今回はおとなしく走るということだが…



5 秒届かず #9

### ■予選

ゼッケンも新たな#23「Jatsun アルト」が 1' 03.443、今大会唯一の 3 秒台で全体の PP。新チャンピオン候補の速さを見せる。

2 番手は#32「爆走あばれ馬ミニカ」1' 05.499、3 番手は#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」1' 05.535。そして 4 番手は#777「ナルミファクトリーアルト」1' 11.498 手探りの船出だ。

### ■序盤

序盤は#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」と#32「爆走あばれ馬ミニカ」のつばぜり合い。3 番手の 6 周目にこの日全体の最速となる 1' 03.806 をたたき出した#23「Jatsun アルト」だが、マシンに不調をきたしたようで、周回自体は上がってこない。実質シェイクダウンとなる#777「ナルミファクトリーアルト」はなんとかペースアップを図る。



復活！ チャンピオンバトルに参戦 #777

### ■中盤

中盤は#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」のペース。2 位は逆転を狙う#32「爆走あばれ馬ミニカ」がスパートをかけてきた。3 位はだんだんとペースが出てきた#777「ナルミファクトリーアルト」が続く。

序盤から完調ではなかった#23「Jatsun アルト」は 52Lap したところでリタイヤとなる。

### ■終盤

終盤は一転して#32「爆走あばれ馬ミニカ」のレース、#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」は S 耐ドライバーが全開アタックで再逆転を狙う。チャンピオン同士のガチバトルだ。3 位#777「ナルミファクトリーアルト」も 05 秒台を記録するなどかつてのチャンピオンの走りを取り戻しつつある。

チェッカーまで残り 30 分、#32「爆走あばれ馬ミニカ」109Lap、#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」は 40 秒差の同一周回！果たして追いつけるか。



速さは抜群だったが #23

# Race Report



## ■最終結果

ぐんぐん追いつめる#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」、結果…5.855 秒差で追いつけず、#32「爆走あばれ馬ミニカ」が逃げ切り勝利！見事開幕戦を勝利した。3位はトップから5周差まで上がってきた#777「ナルミファクトリーアルト」が久しぶりの復帰戦を表彰台という結果。

## ■総評

本当に豪華な新旧プラス候補のチャンピオン戦は、もう少し見ていたいと思う激しい戦いで一昨年の王者が雪辱。#9「テクニカ Motys 制動屋アルト」はストリート仕様の延長というコンセプトの 2015 仕様の限界までブッシュしたが、開幕戦では届かなかった。

そして復活してきた#777「ナルミファクトリーアルト」、タイトルをとった 3 年前に比べライバルたちが強力にパワーアップしている中で、マシンをどう熟成していくかが注目。

そして今大会は残念な結果に終わった#23「Jatsun アルト」だが、速さは抜群、トラブルをつぶしていけば次代のチャンピオンも見えてくる。

K 耐久の最高峰といえるこの戦いはより激しさをますだろう。



Pos	No.	Team	Time	Laps	Diff	Points	Notes
1	32	あばれ馬	1:05:15.0	118	0.000	27.000	
2	9	テクニカ Motys 制動屋	1:05:20.9	118	5.900	21.000	
3	777	ナルミファクトリー	1:05:26.8	118	11.800	15.000	
4	23	Jatsun	1:05:31.7	118	17.700	9.000	
5	10	GT-CAR PRODUCE	1:05:36.6	118	23.600	3.000	
6	11	GT-CAR PRODUCE	1:05:41.5	118	29.500	0.000	
7	12	GT-CAR PRODUCE	1:05:46.4	118	35.400	0.000	
8	13	GT-CAR PRODUCE	1:05:51.3	118	41.300	0.000	
9	14	GT-CAR PRODUCE	1:05:56.2	118	47.200	0.000	
10	15	GT-CAR PRODUCE	1:06:01.1	118	53.100	0.000	
11	16	GT-CAR PRODUCE	1:06:06.0	118	59.000	0.000	
12	17	GT-CAR PRODUCE	1:06:10.9	118	64.900	0.000	
13	18	GT-CAR PRODUCE	1:06:15.8	118	70.800	0.000	
14	19	GT-CAR PRODUCE	1:06:20.7	118	76.700	0.000	
15	20	GT-CAR PRODUCE	1:06:25.6	118	82.600	0.000	
16	21	GT-CAR PRODUCE	1:06:30.5	118	88.500	0.000	
17	22	GT-CAR PRODUCE	1:06:35.4	118	94.400	0.000	
18	23	GT-CAR PRODUCE	1:06:40.3	118	100.300	0.000	
19	24	GT-CAR PRODUCE	1:06:45.2	118	106.200	0.000	
20	25	GT-CAR PRODUCE	1:06:50.1	118	112.100	0.000	
21	26	GT-CAR PRODUCE	1:06:55.0	118	118.000	0.000	
22	27	GT-CAR PRODUCE	1:07:00.0	118	123.900	0.000	
23	28	GT-CAR PRODUCE	1:07:05.0	118	129.800	0.000	
24	29	GT-CAR PRODUCE	1:07:10.0	118	135.700	0.000	
25	30	GT-CAR PRODUCE	1:07:15.0	118	141.600	0.000	
26	31	GT-CAR PRODUCE	1:07:20.0	118	147.500	0.000	
27	32	GT-CAR PRODUCE	1:07:25.0	118	153.400	0.000	
28	33	GT-CAR PRODUCE	1:07:30.0	118	159.300	0.000	
29	34	GT-CAR PRODUCE	1:07:35.0	118	165.200	0.000	
30	35	GT-CAR PRODUCE	1:07:40.0	118	171.100	0.000	
31	36	GT-CAR PRODUCE	1:07:45.0	118	177.000	0.000	
32	37	GT-CAR PRODUCE	1:07:50.0	118	182.900	0.000	
33	38	GT-CAR PRODUCE	1:07:55.0	118	188.800	0.000	
34	39	GT-CAR PRODUCE	1:08:00.0	118	194.700	0.000	
35	40	GT-CAR PRODUCE	1:08:05.0	118	200.600	0.000	
36	41	GT-CAR PRODUCE	1:08:10.0	118	206.500	0.000	
37	42	GT-CAR PRODUCE	1:08:15.0	118	212.400	0.000	
38	43	GT-CAR PRODUCE	1:08:20.0	118	218.300	0.000	
39	44	GT-CAR PRODUCE	1:08:25.0	118	224.200	0.000	
40	45	GT-CAR PRODUCE	1:08:30.0	118	230.100	0.000	
41	46	GT-CAR PRODUCE	1:08:35.0	118	236.000	0.000	
42	47	GT-CAR PRODUCE	1:08:40.0	118	241.900	0.000	
43	48	GT-CAR PRODUCE	1:08:45.0	118	247.800	0.000	
44	49	GT-CAR PRODUCE	1:08:50.0	118	253.700	0.000	
45	50	GT-CAR PRODUCE	1:08:55.0	118	259.600	0.000	
46	51	GT-CAR PRODUCE	1:09:00.0	118	265.500	0.000	
47	52	GT-CAR PRODUCE	1:09:05.0	118	271.400	0.000	
48	53	GT-CAR PRODUCE	1:09:10.0	118	277.300	0.000	
49	54	GT-CAR PRODUCE	1:09:15.0	118	283.200	0.000	
50	55	GT-CAR PRODUCE	1:09:20.0	118	289.100	0.000	
51	56	GT-CAR PRODUCE	1:09:25.0	118	295.000	0.000	
52	57	GT-CAR PRODUCE	1:09:30.0	118	300.900	0.000	
53	58	GT-CAR PRODUCE	1:09:35.0	118	306.800	0.000	
54	59	GT-CAR PRODUCE	1:09:40.0	118	312.700	0.000	
55	60	GT-CAR PRODUCE	1:09:45.0	118	318.600	0.000	
56	61	GT-CAR PRODUCE	1:09:50.0	118	324.500	0.000	
57	62	GT-CAR PRODUCE	1:09:55.0	118	330.400	0.000	
58	63	GT-CAR PRODUCE	1:10:00.0	118	336.300	0.000	
59	64	GT-CAR PRODUCE	1:10:05.0	118	342.200	0.000	
60	65	GT-CAR PRODUCE	1:10:10.0	118	348.100	0.000	
61	66	GT-CAR PRODUCE	1:10:15.0	118	354.000	0.000	
62	67	GT-CAR PRODUCE	1:10:20.0	118	359.900	0.000	
63	68	GT-CAR PRODUCE	1:10:25.0	118	365.800	0.000	
64	69	GT-CAR PRODUCE	1:10:30.0	118	371.700	0.000	
65	70	GT-CAR PRODUCE	1:10:35.0	118	377.600	0.000	
66	71	GT-CAR PRODUCE	1:10:40.0	118	383.500	0.000	
67	72	GT-CAR PRODUCE	1:10:45.0	118	389.400	0.000	
68	73	GT-CAR PRODUCE	1:10:50.0	118	395.300	0.000	
69	74	GT-CAR PRODUCE	1:10:55.0	118	401.200	0.000	
70	75	GT-CAR PRODUCE	1:11:00.0	118	407.100	0.000	
71	76	GT-CAR PRODUCE	1:11:05.0	118	413.000	0.000	
72	77	GT-CAR PRODUCE	1:11:10.0	118	418.900	0.000	
73	78	GT-CAR PRODUCE	1:11:15.0	118	424.800	0.000	
74	79	GT-CAR PRODUCE	1:11:20.0	118	430.700	0.000	
75	80	GT-CAR PRODUCE	1:11:25.0	118	436.600	0.000	
76	81	GT-CAR PRODUCE	1:11:30.0	118	442.500	0.000	
77	82	GT-CAR PRODUCE	1:11:35.0	118	448.400	0.000	
78	83	GT-CAR PRODUCE	1:11:40.0	118	454.300	0.000	
79	84	GT-CAR PRODUCE	1:11:45.0	118	460.200	0.000	
80	85	GT-CAR PRODUCE	1:11:50.0	118	466.100	0.000	
81	86	GT-CAR PRODUCE	1:11:55.0	118	472.000	0.000	
82	87	GT-CAR PRODUCE	1:12:00.0	118	477.900	0.000	
83	88	GT-CAR PRODUCE	1:12:05.0	118	483.800	0.000	
84	89	GT-CAR PRODUCE	1:12:10.0	118	489.700	0.000	
85	90	GT-CAR PRODUCE	1:12:15.0	118	495.600	0.000	
86	91	GT-CAR PRODUCE	1:12:20.0	118	501.500	0.000	
87	92	GT-CAR PRODUCE	1:12:25.0	118	507.400	0.000	
88	93	GT-CAR PRODUCE	1:12:30.0	118	513.300	0.000	
89	94	GT-CAR PRODUCE	1:12:35.0	118	519.200	0.000	
90	95	GT-CAR PRODUCE	1:12:40.0	118	525.100	0.000	
91	96	GT-CAR PRODUCE	1:12:45.0	118	531.000	0.000	
92	97	GT-CAR PRODUCE	1:12:50.0	118	536.900	0.000	
93	98	GT-CAR PRODUCE	1:12:55.0	118	542.800	0.000	
94	99	GT-CAR PRODUCE	1:13:00.0	118	548.700	0.000	
95	100	GT-CAR PRODUCE	1:13:05.0	118	554.600	0.000	
96	101	GT-CAR PRODUCE	1:13:10.0	118	560.500	0.000	
97	102	GT-CAR PRODUCE	1:13:15.0	118	566.400	0.000	
98	103	GT-CAR PRODUCE	1:13:20.0	118	572.300	0.000	
99	104	GT-CAR PRODUCE	1:13:25.0	118	578.200	0.000	
100	105	GT-CAR PRODUCE	1:13:30.0	118	584.100	0.000	

